



三木市財政健全化計画 取組実績報告書

令和4年度

2023（令和5）年8月
三木市総務部経営管理課

目 次

1 報告書の目的等	
(1) 市の財政健全化に向けた取組	2
(2) 報告書の作成の目的	2
(3) 報告書の構成	2
2 財政健全化の取組実績の概要	3
3 今後の財政収支の見通し（一般財源ベース）	5
巻末資料	
三木市財政健全化実施プログラム取組実績報告書（各個票）	8

1 報告書の目的等

(1) 市の財政健全化に向けた取組

本市においては、現下の財政状況を踏まえるとともに、市の将来を見据え、財政的にまだ体力のあるうちに財政健全化に向けた取組に着手し、将来にわたり持続可能な財政基盤を確立するため、2021（令和3）年11月に「三木市財政健全化方針」（以下「方針」という。）を策定し、今後の財政健全化の目標や基本的な取組を定めました。

更には、方針を踏まえ、2022（令和4）年11月には、財政健全化に向けた今後の具体的な実施計画となる「三木市財政健全化計画」（以下「計画」という。）を策定しました。

計画においては、2022（令和4）年度から2026（令和8）年度までの5年間を対象期間と定め、市財政の健全化に着実に取り組むこととしています。

(2) 報告書の作成の目的

計画においては、財政健全化対象事業について、毎年度の決算（実績）発表後にその内容を検証するとともに、その検証結果を毎年度、報告することとしています。

このたび、令和4年度の決算を受け、同年度の財政健全化の取組状況を取りまとめ、取組実績報告書として公表するものです。

(3) 報告書の構成

ア 取組実績の概要

財政健全化対象事業に係る個別具体の実実施計画である「財政健全化実施プログラム」（以下「実施プログラム」という。）の各項目の取組による効果額を、計画と対比する形で記載しています。

イ 取組実績の詳細

実施プログラムに規定した令和4年度実施分の全ての取組項目の実績を、巻末資料として各個票で整理しています。

なお、各個票の令和4年度の取組効果額の算出に当たり、その比較対象については、計画では財政健全化の取組前の「令和3年度予算額」としていましたが、取組実績報告では「令和3年度決算額」としてしています。

2 財政健全化の取組実績の概要

令和4年度の財政健全化の取組項目及び取組による効果額を【表1】に示します。

「収入の確保」の取組項目のうち、例えば、「ふるさと納税（寄附金）」については、寄附金額8億円（実収入額4億円）の計画であったところ、返礼品事業者数の増加や新たな返礼品の開発などにより、実績は約9億7千万円（実収入額は約5億3千万円）となり、約2億900万円の取組効果がありました。

収入全体の効果額は「256,573千円」となり、計画額「142,000千円」に対し、「114,573千円」増加しました。

また、「支出の見直し」の取組項目のうち、例えば、「一般会計から国民健康保険特別会計への赤字補填のための繰出金」については、計画では令和5年度から廃止することとしていました。

しかしながら、国民健康保険事業の安定的な運営確保のため、令和4年度から国民健康保険税率を引き上げる見直しを実施したことに加え、県の施策により市が負担する納付金額が見込よりも大きく減額となった要因などもあり、令和4年度からの前倒しの廃止となりました（取組効果額は約1億9千万円）。

支出全体の効果額は「▲232,079千円」となり、計画額「▲49,425千円」に対し、「182,654千円」増加しました。

これらを合わせた令和4年度の取組効果額は「▲488,652千円」となり、計画額「▲191,425千円」に対し、「297,227千円」増加しました。

【表1】財政健全化の取組実績の概要

(単位：千円)

計画の基本方針	財政健全化実施プログラムの名称等	対象の事業等	所管部署名	計画上の見直し分類	巻末個票の該当ページ	R4計画A	R4実績B	B-A	
1 収入の確保	1 ふるさと納税の更なる推進	1 ふるさと納税（寄附金）	緑結び課	改善	P. 9	100,000	208,885	108,885	
		2 市有財産（普通財産）の売却・処分	1 市有財産（普通会計）の売却	財政課	改善	P. 10	10,000	5,233	▲ 4,767
			2 公共施設の再配置（統廃合）による跡地等の売却	財政課	改善				0
	3 各種使用料、手数料及び占用料の見直し	3 土地の貸与による賃貸料収入の確保	財政課	改善				0	
		1 各種使用料・占用料の見直し	全部署	料金の値上げ					0
	2 各種手数料の見直し	全部署	料金の値上げ					0	
	4 市税の徴収率の向上	1 市税の徴収率の向上	税務課・債権管理課	改善	P. 11		32,000	42,455	10,455
「収入の確保」の効果額 小計						142,000	256,573	114,573	

計画の基本方針	財政健全化実施プログラムの名称等	対象の事業等	所管部署名	計画上の見直し分類	巻末個票の該当ページ	R4計画A	R4実績B	B-A	
2 支出の見直し	1 各種イベントの見直し	1 健康づくりの集い	健康増進課	廃止	P. 12	▲ 500	0	500	
		2 協会等への会費（負担金等を含む。）の見直し	1 三木防犯協会分担金	議会事務局	廃止	P. 13	▲ 30	▲ 30	0
	2 自治体DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進	2 全国婦人相談員連絡協議会分担金	人権推進課	廃止	P. 14	▲ 8	▲ 3	5	
		3 研修参加負担金	子育て支援課	休止	P. 15	▲ 6	0	6	
		4 外国人救急医療費損失負担金	健康増進課	廃止	P. 16	▲ 16	0	16	
		5 視察研修負担金	商工振興課	廃止	P. 17	▲ 8	0	8	
		6 兵庫県物産協会会費	観光振興課	廃止	P. 18	▲ 27	▲ 27	0	
		7 視察研修負担金	ゴルフのまち推進課	廃止	P. 19	▲ 16	0	16	
		8 三木自家用自動車協会安全運転管理責任者部会費	消防本部	廃止	P. 20	▲ 4	▲ 4	0	
		9 全国ICT教育首長協議会会費	学校教育課	廃止	P. 21	▲ 10	▲ 10	0	
		10 北播磨給食施設協議会負担金	教育施設課	廃止					0
		3 時代の変化に応じた事務改善	1 職員の情報端末（パソコン）の調達方法の見直し	デジタル推進課	改善				
	2 スズメバチの巣の駆除		生活環境課	縮小	P. 22	▲ 1,000	▲ 816	184	
	4 自治体DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進	1 業務用レーザープリンタの設置及び維持管理	デジタル推進課	台数の削減					0
		2 災害時安否確認システム	危機管理課	改善	P. 23	1,000	2,036	1,036	
		1 時間外勤務手当（正規職員）	総務課	改善	P. 24	▲ 10,000	▲ 7,508	2,492	
	5 人件費の抑制・削減	2 旅費（出張時の日当）（特別職を含む。）	総務課	縮小					0
		3 職員の福利厚生事業	総務課	改善	P. 25	▲ 700	▲ 2,441	▲ 1,741	
		1 一般会計から国民健康保険特別会計への赤字補填のための繰出金	財政課・医療保険課	改善	P. 26	0	▲ 194,488	▲ 194,488	
	7 移住・定住促進施策の見直し	1 UIJタウン住宅取得助成金	縁結び課	統合	P. 27	▲ 15,000	▲ 12,950	2,050	
	8 公共施設の再配置の推進	1 公共施設再配置の推進による維持管理費	各所管課	縮小	P. 28	▲ 2,000	4,436	6,436	
	9 ごみ処理関連施策の見直し（ごみの有料化など）	1 一般廃棄物処理手数料（ごみ処理手数料）	環境課	料金の値上げ				0	
	10 時代の変化に応じた高齢者福祉施策の整理、見直し	1 敬老祝金	福祉課	縮小				0	
		2 敬老会開催費補助金	福祉課	継続（手法の見直し）				0	
	11 外出・移動支援施策及び公共交通確保施策の整理、見直し	1 高齢者への温泉施設等利用助成	福祉課	廃止				0	
		2 運転免許証自主返納者への公共交通利用助成券の交付	福祉課	縮小				0	
		3 北播磨総合医療センターへの通院時の神戸電鉄利用補助金	交通政策課	廃止				0	
	12 生活の支援施策の整理、見直し	1 軽度生活支援事業	介護保険課	廃止				0	
	13 障害者福祉施策の整理、見直し	1 市民福祉年金	障害福祉課	廃止				0	
		2 障害者馬術大会開催補助金	障害福祉課	継続（手法の見直し）				0	
		3 特別支援学校就学児童の保護者への就学奨励金（養護児童就学奨励金）	子育て支援課	廃止				0	
	14 観光施策の整理、見直し	1 古民家の利活用の推進（古民家ウエディング等のイベント）	観光振興課	廃止	P. 29	▲ 500	▲ 429	71	
		2 あじさいフローラみきのオープニングセレモニー	観光振興課	継続（手法の見直し）	P. 30	▲ 700	▲ 571	129	
	15 農業振興施策（補助金等）の見直し	1 山田錦グレードアップ支援補助金	農業振興課	廃止（転換）	P. 31	▲ 13,000	▲ 13,814	▲ 814	
	16 社会教育の在り方見直し	1 社会教育推進委員謝礼	人権推進課	廃止	P. 32	▲ 500	▲ 582	▲ 82	
	17 就学・通学の支援に係る各種施策の整理、見直し	1 準要保護児童・生徒への就学援助	学校教育課	縮小				0	
		2 中学校自転車通学者への自転車保険補助金	教育施設課	廃止				0	
	18 就学前教育・保育の応益・応能負担の見直し	1 認可外保育所保育料軽減補助金	教育・保育課	縮小				0	
		2 特定世帯の保育料軽減（ひょうご保育料軽減補助金）	教育・保育課	縮小				0	
	19 国や県等の事業見直しに伴う市事業の見直し	1 老人クラブ活動強化推進事業補助金	福祉課	縮小				0	
		2 高齢者等住宅改修助成金	介護保険課	縮小	P. 33	▲ 2,000	▲ 2,333	▲ 333	
		3 特定不妊治療費助成金	健康増進課	廃止	P. 34	▲ 4,000	▲ 2,202	1,798	
		4 後期高齢者医療制度対象者の人間ドック利用助成金	医療保険課	縮小	P. 35	▲ 400	▲ 343	57	
	「支出の見直し」の効果額 小計						▲ 49,425	▲ 232,079	▲ 182,654

注1) 「収入の確保」における効果額は、支出減におけるマイナスと同義であるため、マイナスに置き換えて集計。

注2) 黒色の網掛け部分は、令和4年度に取組のない項目。

3 今後の財政収支の見通し（一般財源ベース）

令和4年度の財政健全化の取組実績の報告と併せ、同年度の決算を踏まえた今後の中長期の財政収支の見通しを【表2】に示します。

この収支見通しは、財政状況をより現状に即した形で把握するため、令和4年11月の計画策定時に作成したものを、直近年度の決算を踏まえて時点修正したものです。

令和4年度決算においては、令和3年度からの繰越金が約9億4千万円と、例年に比べ大幅に増加したことなどにより、令和3年度に引き続き、収支の赤字補填のための財政基金の取崩しはありませんでした。

しかしながら、こうした状況は一過性のものであり、現に、今後の中長期の財政収支を見通すと、財政健全化による取組効果を見込んだとしても、歳出が歳入を上回る状況が続くことが見込まれます。

とりわけ、次期ごみ処理施設やひょうご情報公園都市次期工区等の大型事業の整備が本格化する令和8年度以降においては、歳出が歳入を大きく上回り、基金の減少が急速に進むことが見込まれます。

このため、今後の計画対象期間における各年度の決算状況や社会経済情勢、国・県の動向などを十分に見定めた上で、財政健全化に向けた取組を継続していく必要があります。

令和4年度の決算収支は同年度の財政健全化による取組効果額を含んだものであり、かつ、令和5年度以降の収支見通しは令和4年度決算をベースに時点修正しています。

このため、令和4年度の財政健全化による取組効果額は令和5年度以降の収支見通しにも反映されていることとなります。

以上を踏まえ、令和5年度以降の「財政健全化による取組効果額」欄の金額は、計画で見込んだ当初の効果額から令和4年度の取組効果額（実績額489百万円）を差し引いた額を計上しています。

【表2】今後の財政収支の見通し（一般財源ベース）

区 分	← 財政健全化対象期間（計画対象期間） [R4～R8] →												
	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)	2026 (R8)	2027 (R9)	2028 (R10)	2029 (R11)	2030 (R12)	2031 (R13)	2032 (R14)
	←決算額 決算見込額→ (単位：百万円)												
市税	11,304	11,251	11,464	11,440	11,410	11,423	11,436	11,336	11,350	11,364	11,262	11,277	11,292
地方交付税等	6,176	7,556	6,439	6,577	6,365	6,275	6,082	6,083	5,957	5,961	5,944	5,895	5,768
その他収入	3,491	4,094	4,455	3,975	4,085	3,606	3,596	3,596	3,596	3,596	3,597	3,596	3,596
歳入 計	20,971	22,901	22,358	21,992	21,860	21,304	21,114	21,015	20,903	20,921	20,803	20,768	20,656
人件費	5,551	5,531	5,457	5,408	5,576	5,548	5,537	5,529	5,516	5,485	5,483	5,457	5,436
扶助費	2,172	2,059	2,184	2,206	2,228	2,250	2,250	2,250	2,250	2,250	2,250	2,250	2,250
公債費	3,190	3,564	3,551	3,648	3,613	3,496	3,556	3,591	3,532	3,759	3,804	3,804	3,730
投資的経費	507	335	597	451	588	848	1,019	1,514	1,208	505	539	507	463
その他	10,178	10,589	10,611	10,393	10,361	10,055	10,028	9,976	9,976	9,992	9,908	9,866	9,864
物件費	3,725	3,727	3,926	4,132	4,025	4,107	4,082	4,064	4,080	4,059	4,100	4,059	4,059
補助費等	3,704	3,348	3,708	3,508	3,514	3,303	3,303	3,223	3,203	3,203	3,203	3,203	3,203
積立金	34	452	501	198	252	24	24	24	24	24	24	24	24
繰出金	2,635	2,811	2,413	2,431	2,450	2,470	2,468	2,467	2,465	2,464	2,462	2,461	2,459
その他	80	251	63	124	120	151	151	198	204	242	119	119	119
歳出 計	21,598	22,078	22,400	22,106	22,366	22,197	22,390	22,860	22,482	21,991	21,984	21,884	21,743
歳入歳出差引	△ 627	823	△ 42	△ 114	△ 506	△ 893	△ 1,276	△ 1,845	△ 1,579	△ 1,070	△ 1,181	△ 1,116	△ 1,087
財政健全化による取組効果額				△ 116	△ 142	△ 151	△ 220	△ 220	△ 220	△ 220	△ 220	△ 220	△ 220
歳入歳出差引（再計）	△ 627	823	△ 42	2	△ 364	△ 742	△ 1,056	△ 1,625	△ 1,359	△ 850	△ 961	△ 896	△ 867
基金残高（全基金）	5,362	6,051	6,452	6,660	7,048	6,831	6,300	5,199	4,363	4,037	3,600	3,228	2,885

注）「歳入歳出差引」欄の金額は、基金繰入れ前のもの

三木市財政健全化実施プログラム
取組実績報告書（各個票）

令和4年度実施分

令和4年度「三木市財政健全化実施プログラム」取組実績（個票）

計画の基本方針		財政健全化実施プログラムの名称等	
1	収入の確保	1	ふるさと納税の更なる推進

本プログラムの見直し対象事業及び見直しによる効果額等						
対象の事業等	所管部署	分類	見直し前(R3)	見直し後	見直し 分類	見直しの内容
			決算額 うち実収入額	見込額 うち実収入額		
1 ふるさと納税（寄附金）	総合政策部	収入	614,107	1,000,000	改善	寄附者の獲得に向けた周知・PRや、ふるさと納税向け商品の事業者との共同開発などのさまざまな取組により、令和4年度は寄附金額8億円（実収入額4億円）、令和5年度以降は継続して寄附金額10億円（実収入額5億円）をめざして取り組む。
	縁結び課		317,455	500,000		

（単位：千円）

		R4	R5	R6	R7	R8
効果額	計画	100,000	200,000	200,000	200,000	200,000
	実績	208,885				
見直し後 決算額		968,554				
うち実収入額		526,340				
取組内容 (今後の方針)		<ul style="list-style-type: none"> 寄附受付サイトを新たに4サイト導入し、合計12サイトとした。 返礼品事業者数は15社増加し計159社に、返礼品数は91品目増加し計747品目となった。 春高・春中ゴルフキャラクターの漫画「オーイ!とんぼ」と共同制作したゴルフボールを新規返礼品とし、全体の返礼品件数の約3割を占めるなど、特に人気となっている。 返礼品開発支援事業を開始し、魅力ある返礼品開発を調達するため「ふるさと納税型クラウドファンディング」を活用し、事業者の返礼品開発を支援した（申請社数：5社）。 				

令和4年度「三木市財政健全化実施プログラム」取組実績（個票）

計画の基本方針		財政健全化実施プログラムの名称等	
1	収入の確保	2	市有財産（普通財産）の売却・処分

本プログラムの見直し対象事業及び見直しによる効果額等						
対象の事業等	所管部署	分類	見直し前(R3)	見直し後	見直し 分類	見直しの内容
			決算額 うち実収入額	見込額 うち実収入額		
1 市有財産（普通財産）の売却	総務部	収入	売却は単発的であるため、見直し前と比較しない。	10,000	改善	市有財産（普通財産）の積極的な売却を進める。
	財政課			10,000		

(単位：千円)

		R4	R5	R6	R7	R8
効果額	計画	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000
	実績	5,233				
見直し後 決算額		5,233				
うち実収入額		5,233				
取組内容 (今後の方針)		<ul style="list-style-type: none"> 令和4年度は次のとおり売却した。 末広1丁目の1筆、54.24㎡ 吉川町湯谷の7筆、計282.07㎡ 吉川町湯谷の3筆、計406.96㎡ 吉川町畑枝の4筆、計502.58㎡ 吉川町福井の4筆、計1,466.00㎡ 上記以外に、次の取組を実施した。 土地の売却に向け、境界確定・分筆・地目変更等の整理を実施（自由が丘本町2丁目の2筆、計333.93㎡）。 過去から販売中の土地の価格を見直し（別所町朝日ヶ丘の5筆、計1,579.99㎡）。 令和5年度においても、売却可能な未利用財産の処分を積極的に進めていく。 				

令和4年度「三木市財政健全化実施プログラム」取組実績（個票）

計画の基本方針		財政健全化実施プログラムの名称等	
1	収入の確保	4	市税の徴収率の向上

本プログラムの見直し対象事業及び見直しによる効果額等						
対象の事業等	所管部署	分類	見直し前(R3)	見直し後	見直し 分類	見直しの内容
			決算額 うち実収入額	見込額 うち実収入額		
1 市税の徴収率の向上	総務部	収入	11,251,144	11,076,000	改善	現年課税分の市税徴収率（99.0%）を県下平均並み（99.2%）に引き上げる（+0.2%）。 また、滞納繰越分の市税徴収率（23.9%）を県下平均並み（26.7%）に引き上げる（+2.8%）。
	税務課 債権管理課		11,251,144	11,076,000		

（単位：千円）

		R4	R5	R6	R7	R8
効果額	計画	32,000	32,000	32,000	32,000	32,000
	実績	42,455				
見直し後 決算額		11,464,407				
うち実収入額		11,464,407				
取組内容 （今後の方針）		<ul style="list-style-type: none"> ・ 納付方法の追加（d払いを追加）。 ・ 市外転出者に対する財産調査の強化（徹底した地方金融機関への調査等の実施）。 ・ 現年課税分の市税徴収率99.1%（目標値よりも0.1%下回る。） ・ 滞納繰越分の市税徴収率34.6%（目標値よりも7.9%上回る。） 				

◎令和4年度の効果額（実績）の算出方法
次のとおり、徴収率の向上によるもの以外の要因を除き算出。

【現年課税分の効果額】
 $11,440,244 \text{千円 (R4調定済額)} \times 99.0\% \text{ (見直し前数値)} = 11,325,842 \text{千円}$
 $11,333,348 \text{千円 (R4収入済額)} - 11,325,842 \text{千円} = 7,506 \text{千円} \dots \textcircled{1}$

【滞納繰越分の効果額】
 $328,009 \text{千円 (R4調定済額)} \times 23.9\% \text{ (見直し前数値)} = 78,394 \text{千円}$
 $113,343 \text{千円 (R4収入済額)} - 78,394 \text{千円} = 34,949 \text{千円} \dots \textcircled{2}$

【効果額の計（①+②）】
 $7,506 \text{千円} + 34,949 \text{千円} = 42,455 \text{千円}$

令和4年度「三木市財政健全化実施プログラム」取組実績（個票）

計画の基本方針		財政健全化実施プログラムの名称等	
2	支出の見直し	1	各種イベントの見直し

本プログラムの見直し対象事業及び見直しによる効果額等						
対象の事業等	所管部署	分類	見直し前(R3)	見直し後	見直し 分類	見直しの内容
			決算額 うち一般財源	見込額 うち一般財源		
1 健康づくりの集い	健康福祉部	支出	0	0	廃止	新型コロナウイルス禍における「新しい生活様式」に即した事業展開を検討するため、「イベント型」としての事業は廃止する。 それに代わり、地域に向いた少人数の健康教室の開催やホームページ等を活用した健康情報の発信、健康アプリ（健康ポイント）を活用した自主的な健康づくり活動を推進していく。
	健康増進課		0	0		

(単位：千円)

		R4	R5	R6	R7	R8
効果額	計画	▲ 500	▲ 500	▲ 500	▲ 500	▲ 500
	実績	0				
見直し後 決算額		0				
うち一般財源		0				
取組内容 (今後の方針)		<ul style="list-style-type: none"> ・ 地区への健康教育実績：24回、496人 ・ みっきい☆健康アプリ：登録者数3,834人(R5.3月末) ・ ホームページによる啓発：感染症対策、食育推進、熱中症予防、たばこ対策等 ※ 既存事業（ヘルシーウォーク事業・地区健康教育等）を地域へ積極的に展開していくことに対応。保健師・栄養士は、原則として市専門職で対応。				

令和4年度「三木市財政健全化実施プログラム」取組実績（個票）

計画の基本方針		財政健全化実施プログラムの名称等	
2	支出の見直し	2	協会等への会費（負担金等を含む。）の見直し

本プログラムの見直し対象事業及び見直しによる効果額等						
対象の事業等	所管部署	分類	見直し前(R3)	見直し後	見直し 分類	見直しの内容
			決算額 うち一般財源	見込額 うち一般財源		
1 三木防犯協会分担金		支出	30	0	廃止	市の他部署から協会への同一趣旨の負担金支出があるため、廃止する。
	議会事務局		30	0		

(単位：千円)

		R4	R5	R6	R7	R8
効果額	計画	▲ 30	▲ 30	▲ 30	▲ 30	▲ 30
	実績	▲ 30				
見直し後 決算額		0				
うち一般財源		0				
取組内容 (今後の方針)		・計画どおり廃止を実施。				

令和4年度「三木市財政健全化実施プログラム」取組実績（個票）

計画の基本方針		財政健全化実施プログラムの名称等	
2	支出の見直し	2	協会等への会費（負担金等を含む。）の見直し

本プログラムの見直し対象事業及び見直しによる効果額等						
対象の事業等	所管部署	分類	見直し前(R3)	見直し後	見直し 分類	見直しの内容
			決算額 うち一般財源	見込額 うち一般財源		
2 全国婦人相談員連絡協議会分 担金	市民生活部	支出	3	0	廃止	協議会に加入していない自治体もあるため、廃止する。
	人権推進課		3	0		

(単位：千円)

		R4	R5	R6	R7	R8
効果額	計画	▲ 8	▲ 8	▲ 8	▲ 8	▲ 8
	実績	▲ 3				
見直し後 決算額		0				
うち一般財源		0				
取組内容 (今後の方針)		・ 計画どおり廃止を実施。				

令和4年度「三木市財政健全化実施プログラム」取組実績（個票）

計画の基本方針		財政健全化実施プログラムの名称等	
2	支出の見直し	2	協会等への会費（負担金等を含む。）の見直し

本プログラムの見直し対象事業及び見直しによる効果額等						
対象の事業等	所管部署	分類	見直し前(R3)	見直し後	見直し 分類	見直しの内容
			決算額 うち一般財源	見込額 うち一般財源		
3 研修参加負担金	健康福祉部	支出	0	0	休止	近年に研修参加の実績がないため、休止する。
	子育て支援課		0	0		

（単位：千円）

		R4	R5	R6	R7	R8
効果額	計画	▲ 6	▲ 6	▲ 6	▲ 6	▲ 6
	実績	0				
見直し後 決算額		0				
うち一般財源		0				
取組内容 (今後の方針)		<ul style="list-style-type: none"> ・計画どおり休止を実施。 ・これまでは児童センター職員のスキルアップのために参加する研修費用を予算措置していたが、現在は兵庫県児童館連絡協議会が実施する研修に参加することで職員のスキルアップを図っている。 				

令和4年度「三木市財政健全化実施プログラム」取組実績（個票）

計画の基本方針		財政健全化実施プログラムの名称等	
2	支出の見直し	2	協会等への会費（負担金等を含む。）の見直し

本プログラムの見直し対象事業及び見直しによる効果額等						
対象の事業等	所管部署	分類	見直し前(R3)	見直し後	見直し 分類	見直しの内容
			決算額 うち一般財源	見込額 うち一般財源		
4 外国人救急医療費損失負担金	健康福祉部	支出	0	0	廃止	市の他部署に別事業（行旅病人・死亡人取扱事業）があることや支出実績もないことから、廃止する。
	健康増進課		0	0		

(単位：千円)

		R4	R5	R6	R7	R8
効果額	計画	▲ 16	▲ 16	▲ 16	▲ 16	▲ 16
	実績	0				
見直し後 決算額		0				
うち一般財源		0				
取組内容 (今後の方針)		・計画どおり廃止を実施。				

令和4年度「三木市財政健全化実施プログラム」取組実績（個票）

計画の基本方針		財政健全化実施プログラムの名称等	
2	支出の見直し	2	協会等への会費（負担金等を含む。）の見直し

本プログラムの見直し対象事業及び見直しによる効果額等						
対象の事業等	所管部署	分類	見直し前(R3)	見直し後	見直し 分類	見直しの内容
			決算額 うち一般財源	見込額 うち一般財源		
5 視察研修負担金	産業振興部	支出	0	0	廃止	近年に視察研修の実績がないため、廃止する。
	商工振興課		0	0		

(単位：千円)

		R4	R5	R6	R7	R8
効果額	計画	▲ 8	▲ 8	▲ 8	▲ 8	▲ 8
	実績	0				
見直し後 決算額		0				
うち一般財源		0				
取組内容 (今後の方針)		・ 計画どおり廃止を実施。				

令和4年度「三木市財政健全化実施プログラム」取組実績（個票）

計画の基本方針		財政健全化実施プログラムの名称等	
2	支出の見直し	2	協会等への会費（負担金等を含む。）の見直し

本プログラムの見直し対象事業及び見直しによる効果額等						
対象の事業等	所管部署	分類	見直し前(R3)	見直し後	見直し 分類	見直しの内容
			決算額 うち一般財源	見込額 うち一般財源		
6 兵庫県物産協会会費	産業振興部	支出	27	0	廃止	協会に加入していない近隣市が多く、また、事業者向けの事業がほとんどで、市が特産品や観光情報を紹介する機会も少なく、事業効果を期待できないため、廃止する。
	観光振興課		27	0		

(単位：千円)

		R4	R5	R6	R7	R8
効果額	計画	▲ 27	▲ 27	▲ 27	▲ 27	▲ 27
	実績	▲ 27				
見直し後 決算額		0				
うち一般財源		0				
取組内容 (今後の方針)		・計画どおり廃止を実施。				

令和4年度「三木市財政健全化実施プログラム」取組実績（個票）

計画の基本方針		財政健全化実施プログラムの名称等	
2	支出の見直し	2	協会等への会費（負担金等を含む。）の見直し

本プログラムの見直し対象事業及び見直しによる効果額等						
対象の事業等	所管部署	分類	見直し前(R3)	見直し後	見直し 分類	見直しの内容
			決算額 うち一般財源	見込額 うち一般財源		
7 視察研修負担金	産業振興部	支出	0	0	廃止	近年に視察研修の実績がないため、廃止する。
	ゴルフのまち 推進課		0	0		

(単位：千円)

		R4	R5	R6	R7	R8
効果額	計画	▲ 16	▲ 16	▲ 16	▲ 16	▲ 16
	実績	0				
見直し後 決算額		0				
うち一般財源		0				
取組内容 (今後の方針)		・計画どおり廃止を実施。				

令和4年度「三木市財政健全化実施プログラム」取組実績（個票）

計画の基本方針		財政健全化実施プログラムの名称等	
2	支出の見直し	2	協会等への会費（負担金等を含む。）の見直し

本プログラムの見直し対象事業及び見直しによる効果額等						
対象の事業等	所管部署	分類	見直し前(R3)	見直し後	見直し 分類	見直しの内容
			決算額 うち一般財源	見込額 うち一般財源		
8 三木自家用自動車協会安全運転管理責任者部会費		支出	4	0	廃止	消防業務と直接的な関与がないため、廃止する。
	消防本部		4	0		

(単位：千円)

		R4	R5	R6	R7	R8
効果額	計画	▲ 4	▲ 4	▲ 4	▲ 4	▲ 4
	実績	▲ 4				
見直し後 決算額		0				
うち一般財源		0				
取組内容 (今後の方針)		・ 計画どおり廃止を実施。				

令和4年度「三木市財政健全化実施プログラム」取組実績（個票）

計画の基本方針		財政健全化実施プログラムの名称等	
2	支出の見直し	2	協会等への会費（負担金等を含む。）の見直し

本プログラムの見直し対象事業及び見直しによる効果額等						
対象の事業等	所管部署	分類	見直し前(R3)	見直し後	見直し 分類	見直しの内容
			決算額 うち一般財源	見込額 うち一般財源		
9 全国ICT教育首長協議会会費	教育振興部	支出	10	0	廃止	本市において1人1台のタブレット端末整備が完了しており、協議会から退会しても大きなデメリットはないため、廃止する。
	学校教育課 (教育センター)		10	0		

(単位：千円)

		R4	R5	R6	R7	R8
効果額	計画	▲ 10	▲ 10	▲ 10	▲ 10	▲ 10
	実績	▲ 10				
見直し後 決算額		0				
うち一般財源		0				
取組内容 (今後の方針)		・計画どおり廃止を実施。				

令和4年度「三木市財政健全化実施プログラム」取組実績（個票）

計画の基本方針		財政健全化実施プログラムの名称等	
2	支出の見直し	3	時代の変化に応じた事務改善

本プログラムの見直し対象事業及び見直しによる効果額等						
対象の事業等	所管部署	分類	見直し前(R3)	見直し後	見直し 分類	見直しの内容
			決算額 うち一般財源	見込額 うち一般財源		
2 スズメバチの巣の駆除	市民生活部	支出	2,305	1,000	縮小	スズメバチの巣の駆除については、市民からの依頼により市が業者に委託して行ってきたが、本来、家屋等の管理者（所有者）の責任で駆除すべきものであるため、令和4年度からは市が駆除するのではなく、市民が業者に依頼して駆除した場合に、市から15,500円を補助する仕組みに変更する。 また、令和4年度及び令和5年度の実績に基づき、事業効果及び必要性を改めて検討する。
	生活環境課		2,305	1,000		

(単位：千円)

		R4	R5	R6	R7	R8
効果額	計画	▲ 1,000	▲ 1,000	▲ 1,000	▲ 1,000	▲ 1,000
	実績	▲ 816				
見直し後 決算額		1,489				
うち一般財源		1,489				
取組内容 (今後の方針)		<ul style="list-style-type: none"> スズメバチの巣を駆除する者に対し、駆除に係る費用の一部を補助した（補助件数：99件）。 				

令和4年度「三木市財政健全化実施プログラム」取組実績（個票）

計画の基本方針		財政健全化実施プログラムの名称等	
2	支出の見直し	4	自治体DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進

本プログラムの見直し対象事業及び見直しによる効果額等						
対象の事業等	所管部署	分類	見直し前(R3)	見直し後	見直し 分類	見直しの内容
			決算額 うち一般財源	見込額 うち一般財源		
2 災害時安否確認システム	総合政策部	支出	1,324	100	改善	現在、三木防災メール（メール）及び防災緊急通知システム（電話・FAX）をそれぞれ運用しているが、新たな緊急情報伝達システム（メール・電話）に統合し、費用を抑えつつ的確に災害情報等を発信できるよう見直す。
	危機管理課		1,324	100		

（単位：千円）

		R4	R5	R6	R7	R8
効果額	計画	1,000	▲ 1,200	▲ 1,200	▲ 1,200	▲ 1,200
	実績	2,036				
見直し後 決算額		3,360				
うち一般財源		3,360				
取組内容 (今後の方針)		<ul style="list-style-type: none"> ・新たな緊急情報伝達システムを導入した。 ・令和5年4月から新システムを稼働した。 				

令和4年度「三木市財政健全化実施プログラム」取組実績（個票）

計画の基本方針		財政健全化実施プログラムの名称等	
2	支出の見直し	5	人件費の抑制・削減

本プログラムの見直し対象事業及び見直しによる効果額等						
対象の事業等	所管部署	分類	見直し前(R3)	見直し後	見直し 分類	見直しの内容
			決算額 うち一般財源	見込額 うち一般財源		
1 時間外勤務手当 (正規職員)	総務部	支出	237,709	240,000	改善	職員の心身の健康の保持並びに仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）のより一層の推進のため、市を挙げて時間外勤務の削減に取り組む。
	総務課 (※取組は全部署)		228,233	240,000		

(単位：千円)

		R4	R5	R6	R7	R8
効果額	計画	▲ 10,000	▲ 14,000	▲ 17,000	▲ 19,000	▲ 20,000
	実績	▲ 7,508				
見直し後 決算額		227,282				
うち一般財源		220,725				
取組内容 (今後の方針)		<p>・ 令和4年度は毎週水曜日のノー残業デーに加え、8月及び10月を「働き方改革強化月間」として毎週金曜日もノー残業デーに設定するなど、時間外勤務の縮減を図った。</p> <p>・ その結果、令和4年度は令和3年度と比較し、特殊事業による時間外勤務を除き、1,365時間を縮減した（一般会計職員ベース）。</p> <p>・ 令和5年度以降も引き続き「働き方改革強化月間」（7月～9月の3か月間）を設けるとともに、更なる時間外勤務の縮減のため、業務内容を再点検し、ICTの活用やデジタル化の導入による業務改善・業務効率化を図っていく。</p>				

◎時間外勤務手当の考え方

特殊事情による時間外勤務手当の年度間の金額の上下をできるだけ排除するため、次に掲げる臨時的な事務に要した金額は含めていない。

- ・ 災害（台風など）の発生により生じた避難所開設等の対応事務
- ・ 選挙執行（期日前投票や選挙当日の投開票など）に係る応援事務
- ・ 新型コロナウイルスワクチン接種事務
- ・ 臨時特別給付金交付事務
- ・ 各種統計調査（数年に一度実施される調査）に係る事務

令和4年度「三木市財政健全化実施プログラム」取組実績（個票）

計画の基本方針		財政健全化実施プログラムの名称等	
2	支出の見直し	5	人件費の抑制・削減

本プログラムの見直し対象事業及び見直しによる効果額等						
対象の事業等	所管部署	分類	見直し前(R3)	見直し後	見直し 分類	見直しの内容
			決算額 うち一般財源	見込額 うち一般財源		
3 職員の福利厚生事業	総務部	支出	2,845	2,100	改善	職員の福利厚生事業を民間の福利厚生サービス事業者に委託していたが、利用率も低いことから、費用対効果の高い手法に改善する。
	総務課		2,845	2,100		

(単位：千円)

		R4	R5	R6	R7	R8
効果額	計画	▲ 700	▲ 700	▲ 700	▲ 700	▲ 700
	実績	▲ 2,441				
見直し後 決算額		404				
うち一般財源		404				
取組内容 (今後の方針)		・費用対効果を向上させるため、民間事業者への委託を廃止し、職員の福利厚生事業への取組に係る費用に対し、直接助成金を交付した。				

令和4年度「三木市財政健全化実施プログラム」取組実績（個票）

計画の基本方針	財政健全化実施プログラムの名称等
2 支出の見直し	6 国民健康保険特別会計の健全化

本プログラムの見直し対象事業及び見直しによる効果額等						
対象の事業等	所管部署	分類	見直し前(R3)	見直し後	見直し 分類	見直しの内容
			決算額 うち一般財源	見込額 うち一般財源		
一般会計から国民健康保険特別会計への赤字補填のための繰出金（国民健康保険特別会計の健全化）	総務部 財政課	支出	194,488	0	廃止	「三木市国民健康保険財政健全化計画」に基づき、国民健康保険特別会計の赤字を解消することにより、赤字補填としての一般会計からの繰出金を廃止する。
	健康福祉部 医療保険課		194,488	0		

(単位：千円)

		R4	R5	R6	R7	R8
効果額	計画	0	▲ 190,000	▲ 190,000	▲ 190,000	▲ 190,000
	実績	▲ 194,488				
見直し後 決算額		0				
うち一般財源		0				
取組内容 (今後の方針)		<ul style="list-style-type: none"> 「三木市国民健康保険財政健全化計画」に基づき、次のとおり国民健康保険税率を見直した。 所得割 10.8% → 12.5% 均等割 42,000円 → 52,000円 平等割 33,000円 → 37,000円 国民健康保険特別会計について、令和4年度は単年度赤字が生じる見込であったが、兵庫県が県基金や剰余金の一部を納付金の財源として投入するなど、当初に想定していなかった県の施策により、市が負担する納付金の見込が計画策定時よりも大きく減少したことから、前倒して単年度黒字となった。 				

令和4年度「三木市財政健全化実施プログラム」取組実績（個票）

計画の基本方針		財政健全化実施プログラムの名称等	
2	支出の見直し	7	移住・定住促進施策の見直し

本プログラムの見直し対象事業及び見直しによる効果額等						
対象の事業等	所管部署	分類	見直し前(R3)	見直し後	見直し 分類	見直しの内容
			決算額 うち一般財源	見込額 うち一般財源		
1 UIJターン住宅取得助成金	総合政策部	支出	12,950	0	統合	国の制度改正に合わせ、新婚世帯の新生活にかかる費用の補助に市独自施策のUIJターン住宅取得支援事業を統合することで更なる若者の定住及び市内への転入を促進するとともに、市の負担軽減を図る。
	縁結び課		12,950	0		

(単位：千円)

		R4	R5	R6	R7	R8
効果額	計画	▲ 15,000	▲ 15,000	▲ 15,000	▲ 15,000	▲ 15,000
	実績	▲ 12,950				
見直し後 決算額		0				
うち一般財源		0				
取組内容 (今後の方針)		・計画どおり統合を実施。				

令和4年度「三木市財政健全化実施プログラム」取組実績（個票）

計画の基本方針		財政健全化実施プログラムの名称等	
2	支出の見直し	8	公共施設の再配置の推進

本プログラムの見直し対象事業及び見直しによる効果額等						
対象の事業等	所管部署	分類	見直し前(R3)	見直し後	見直し 分類	見直しの内容
			決算額 うち一般財源	見込額 うち一般財源		
公共施設再配置の推進による 維持管理費 (本計画対象期間中の9施設 分)	各所管課	支出	39,818	0	縮小	「三木市公共施設再配置計画」に基づき、令和4年度から令和8年度までの本計画対象期間中において、9施設の廃止又は集約化による統合などを行う。 それに伴い、施設の維持管理費が減少する。 【本計画対象期間中の9施設】 三木幼稚園、勤労者体育センター、デイサービスセンターひまわり、 緑が丘東幼稚園、広野幼稚園、みの川会館、市民活動センター、 まなびの郷みずほ、高齢者福祉センター
			39,064	0		

(単位：千円)

		R4	R5	R6	R7	R8
効果額	計画	▲ 2,000	▲ 5,000	▲ 12,000	▲ 14,000	▲ 32,000
	実績	4,436				
見直し後 決算額		46,861				
うち一般財源		43,500				
取組内容 (今後の方針)		<ul style="list-style-type: none"> 令和4年に解体予定であった三木幼稚園について、建物を含めた売却等を検討しているため、令和5年度以降に延期。 今後、三木幼稚園については、境界確定や分筆作業などが完了しだい、速やかに売却等の手続に入るものとする。 				

令和4年度「三木市財政健全化実施プログラム」取組実績（個票）

計画の基本方針		財政健全化実施プログラムの名称等	
2	支出の見直し	14	観光施策の整理、見直し

本プログラムの見直し対象事業及び見直しによる効果額等						
対象の事業等	所管部署	分類	見直し前(R3)	見直し後	見直し 分類	見直しの内容
			決算額 うち一般財源	見込額 うち一般財源		
1 古民家の利活用の推進 (古民家ウェディング等のイベント)	産業振興部	支出	429	0	廃止	古民家ウェディング等のイベントを令和3年度までに4回開催し、古民家の新たな活用方法が周知でき、貸館等の利用が増えるなど目的を一定程度達成したため、令和4年度以降の事業を廃止する。
	観光振興課		429	0		

(単位：千円)

		R4	R5	R6	R7	R8
効果額	計画	▲ 500	▲ 500	▲ 500	▲ 500	▲ 500
	実績	▲ 429				
見直し後 決算額		0				
うち一般財源		0				
取組内容 (今後の方針)		・ 計画どおり廃止を実施。				

令和4年度「三木市財政健全化実施プログラム」取組実績（個票）

計画の基本方針		財政健全化実施プログラムの名称等	
2	支出の見直し	14	観光施策の整理、見直し

本プログラムの見直し対象事業及び見直しによる効果額等						
対象の事業等	所管部署	分類	見直し前(R3)	見直し後	見直し 分類	見直しの内容
			決算額 うち一般財源	見込額 うち一般財源		
2 あじさいフローラみきのオープニングセレモニー	産業振興部	支出	571	0	継続 (手法 の見直し)	令和4年度に開催予定のあじさいフローラみき（三木ホースランドパーク内）のオープニングセレモニー（あじさい祭り）について、費用のかからない手法による開催とする。
	観光振興課		571	0		

(単位：千円)

		R4	R5	R6	R7	R8
効果額	計画	▲ 700	0	0	0	0
	実績	▲ 571				
見直し後 決算額		0				
うち一般財源		0				
取組内容 (今後の方針)		<ul style="list-style-type: none"> あじさい祭りの開催にかかるイベントについては、指定管理者の業務として実施。 				

令和4年度「三木市財政健全化実施プログラム」取組実績（個票）

計画の基本方針		財政健全化実施プログラムの名称等	
2	支出の見直し	15	農業振興施策（補助金等）の見直し

本プログラムの見直し対象事業及び見直しによる効果額等						
対象の事業等	所管部署	分類	見直し前(R3)	見直し後	見直し 分類	見直しの内容
			決算額 うち一般財源	見込額 うち一般財源		
1 山田錦グレードアップ支援補助金	産業振興部	支出	13,814	0	廃止 (転換)	山田錦の品質向上を目的としていたが、生育環境の違いがあり、生産者の営農努力と品質向上が必ずしも一致しないため、農業の課題である後継者不足、農地の集団化へ舵を取り、山田錦を含む農業の生産環境の改善・支援に転換する。
	農業振興課		13,814	0		

(単位：千円)

		R4	R5	R6	R7	R8
効果額	計画	▲ 13,000	▲ 13,000	▲ 13,000	▲ 13,000	▲ 13,000
	実績	▲ 13,814				
見直し後 決算額		0				
うち一般財源		0				
取組内容 (今後の方針)		<ul style="list-style-type: none"> 令和4年度から山田錦グレードアップ支援補助金を廃止し、優先すべき農業課題である担い手（後継者不足）対策として「農業振興プランナー」を農業振興課に配置（雇用）した。 				

令和4年度「三木市財政健全化実施プログラム」取組実績（個票）

計画の基本方針		財政健全化実施プログラムの名称等	
2	支出の見直し	16	社会教育の在り方の見直し

本プログラムの見直し対象事業及び見直しによる効果額等						
対象の事業等	所管部署	分類	見直し前(R3)	見直し後	見直し 分類	見直しの内容
			決算額 うち一般財源	見込額 うち一般財源		
1 社会教育推進委員謝礼	市民生活部	支出	582	0	廃止	社会教育推進委員の活動に対し、報償として図書カード（3千円分）を配布していたが、謝礼を支払っている近隣自治体がほとんどないこと、また、住民学習は住民主体で実施するものとの理由から受け取りを拒否されるかたもいることから、廃止する。
	人権推進課		582	0		

（単位：千円）

		R4	R5	R6	R7	R8
効果額	計画	▲ 500	▲ 500	▲ 500	▲ 500	▲ 500
	実績	▲ 582				
見直し後 決算額		0				
うち一般財源		0				
取組内容 (今後の方針)		・ 計画どおり廃止を実施。				

令和4年度「三木市財政健全化実施プログラム」取組実績（個票）

計画の基本方針		財政健全化実施プログラムの名称等	
2	支出の見直し	19	国や県等の事業見直しに伴う市事業の見直し

本プログラムの見直し対象事業及び見直しによる効果額等						
対象の事業等	所管部署	分類	見直し前(R3)	見直し後	見直し 分類	見直しの内容
			決算額 うち一般財源	見込額 うち一般財源		
2 高齢者等住宅改造助成金	健康福祉部	支出	5,642	2,000	縮小	住宅のバリアフリー改修の助成金については「一般型（要介護認定なし65歳以上）」と「特別型（要介護認定・要支援認定あり）」があるが、「一般型」については予防的なバリアフリー化のニーズが低下していることから、兵庫県が県政改革により助成を廃止することに合わせて、市も廃止する（「特別型」の助成は継続）。
	介護保険課		2,822	1,000		

(単位：千円)

		R4	R5	R6	R7	R8
効果額	計画	▲ 2,000	▲ 2,000	▲ 2,000	▲ 2,000	▲ 2,000
	実績	▲ 2,333				
見直し後 決算額		977				
うち一般財源		489				
取組内容 (今後の方針)		・「一般型（要介護認定なし65歳以上）」について、計画どおり廃止を実施。				

令和4年度「三木市財政健全化実施プログラム」取組実績（個票）

計画の基本方針		財政健全化実施プログラムの名称等	
2	支出の見直し	19	国や県等の事業見直しに伴う市事業の見直し

本プログラムの見直し対象事業及び見直しによる効果額等						
対象の事業等	所管部署	分類	見直し前(R3)	見直し後	見直し 分類	見直しの内容
			決算額 うち一般財源	見込額 うち一般財源		
3 特定不妊治療費助成金	健康福祉部	支出	3,761	0	廃止	特定不妊治療が令和4年度から保険適用対象の診療となり、医療保険制度による負担軽減が図られるため、国や県の同助成金が廃止される。 国や県の随伴（上乗せ）で行っていた市の助成も併せて廃止する。 ※令和4年度は令和3年度中の受診者への助成が一部残る（約100万円）。
	健康増進課		3,761	0		

(単位：千円)

		R4	R5	R6	R7	R8
効果額	計画	▲ 4,000	▲ 5,000	▲ 5,000	▲ 5,000	▲ 5,000
	実績	▲ 2,202				
見直し後 決算額		1,559				
うち一般財源		1,559				
取組内容 (今後の方針)		・令和3年度から特定不妊治療を開始し、令和4年度に県から助成決定を受けた12組に対し、助成金を交付した。				

令和4年度「三木市財政健全化実施プログラム」取組実績（個票）

計画の基本方針		財政健全化実施プログラムの名称等	
2	支出の見直し	19	国や県等の事業見直しに伴う市事業の見直し

本プログラムの見直し対象事業及び見直しによる効果額等						
対象の事業等	所管部署	分類	見直し前(R3)	見直し後	見直し 分類	見直しの内容
			決算額 うち一般財源	見込額 うち一般財源		
4 後期高齢者医療制度対象者の 人間ドック利用助成金	健康福祉部	支出	2,508	600	縮小	兵庫県後期高齢者医療広域連合の人間ドック補助金が段階的に減額され、令和6年度をもって廃止されることに合わせて、市も令和4年度から段階的に縮小する。 令和6年度以降については、他の補助対象とならない場合は廃止を含め検討する。
	医療保険課		876	200		

(単位：千円)

		R4	R5	R6	R7	R8
効果額	計画	▲ 400	▲ 400	▲ 800	▲ 800	▲ 800
	実績	▲ 343				
見直し後 決算額		1,803				
うち一般財源		533				
取組内容 (今後の方針)		助成金の減額を次のとおり実施した。 ・北播磨総合医療センター 泊2日 40,000円→30,000円 日帰り 24,000円→18,000円 ・他の医療機関 泊2日 20,000円→15,000円				

三木市財政健全化計画 取組実績報告書

令和4年度

2023（令和5）年8月

発行 兵庫県三木市

作成 三木市 総務部 経営管理課

〒673-0492 兵庫県三木市上の丸町10番30号

TEL 0794-82-2000（代表）